## 小学校へ入学するお子さんの保護者へ
# マル子医療証を送付します

義務教育就学児医療費助成（マル子）は、通院において200円（1回当たりの上限額）を控除した額を助成する制度です。現在、乳幼児医療証（マル乳）をお持ちで、4月に小学校へ入学するお子さんの保護者に、マル子医療証を3月下旬に郵送します。

マル子医療証の有効期間は、4月1日～9月30日です。4月1日以降に医療機関などで受診する際は、今回送付するマル子医療証を必ず提示してください。

### ご注意

①マル子医療証には所得制限（下表参照）があり、限度額を超えている場合は医療費助成を受けられません。

②現在お持ちのマル乳医療証の負担者番号が「88132451」の方は、所得額が制限限度額を超えているため、マル子医療証は送付しません。

③28年中の所得額が限度額を下回った場合は、10月1日からマル子医療証を9月以降に申請してください。

④ひとり親家庭等医療証（マル親）をお持ちの保護者（扶養義務者・養育者などを含む）の住民税が課税されている場合は、マル子医療証を郵送します。課税されていない場合は、お子さんを含めたマル親医療証を郵送します。

⑤世帯主が非課税で、障害があるお子さんの場合は、心身障害者医療費助成（マル障）を受給できる場合があるため、障害福祉課（市役所1階）に問い合わせてください。

なお、マル子医療証およびマル障医療証の助成開始時期は、申請した月の1日からとなります。

詳しくはマル子・マル親医療証が児童青少年課☎470・7736、マル障医療証が障害福祉課☎470・7747へ。

**義務教育就学児医療費助成　所得制限限度額**

※29年9月30日までは28年度（27年中）の所得額で判定します。

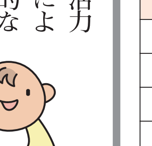
| 扶養親族等の数 | 所得額 | 収入額の目安 |
|---|---|---|
| 0人 | 622万円 | 833万3,000円 |
| 1人 | 660万円 | 875万6,000円 |
| 2人 | 698万円 | 917万8,000円 |
| 3人 | 736万円 | 960万円 |
| 4人 | 774万円 | 1,002万1,000円 |
| 5人 | 812万円 | 1,042万1,000円 |

※収入額は、所得額に給与所得控除額等相当分を加算した額。実際の判定は所得額で行います。
※年少扶養（16歳未満）も扶養親族等の数に換算します。

☆所得制限額に加算する金額
・老人扶養親族1人につき　6万円
・6人目以降1人増すごとに　38万円
☆所得額から控除できる金額
・社会保険料相当額　一律8万円
・雑損、医療費、小規模企業共済等掛金控除相当額
・障害者控除額　（普通）27万円、（特別）40万円
・寡婦・寡夫控除額　（普通）27万円、（特別）35万円

## 「東久留米市保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画」を改訂しました

市では、「東久留米市保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画」（以下「実施計画」）を28年3月に策定し、喫緊の課題である待機児童解消とさらなる民間活力の導入による効率的な行政サービスの維持、向上に取り組んでいるところです。



このたび、内容の一部を見直し、さらに待機児童解消の取り組みを推進するため実施計画を改訂しました。

市では、今後も改訂後の実施計画に沿って、保育園の待機児童解消を計画的に進めるとともに、市立保育園への民間活力の活用への取り組みを進めていきます。

【閲覧場所】市政情報コーナー（市役所2階。3月21日㈫から同1階に移転）、市ホームページでご覧いただけます

詳しくは子育て支援課☎470・7745へ。

## 「東久留米市立中央児童館の今後の運営方法について（方針）」が決定しました

市では、中央児童館の今後の運営方法に関して、庁内検討委員会で検討を重ね、民間活力の導入に関する報告書をまとめました。これを市の方針（案）として、パブリックコメント（ご意見）を募集しました。

このような経緯を踏まえ、方針として、同児童館の今後の運営方法については、市民サービスの維持向上を図るため31年1月に指定管理者制度の導入を目指すことに決定しました。

「東久留米市立中央児童館の今後の運営方法について（方針）」の詳細は、市政情報コーナー（市役所2階。3月21日㈫から同1階に移転）、市ホームページでご覧いただけます。

詳しくは児童青少年課☎470・7735へ。

## 市ホームページにバナー広告を掲載しませんか

月に約8万200件（27年度の月平均）のアクセスがある市のホームページに、広告（バナー広告）掲載してみませんか。

【掲載期間】5月から、1カ月単位で最長12カ月

【掲載料】1枠当たり月2万円

詳細は市ホームページ（http://www.city.higashikurume.lg.jp/shisei/jigyosha/koukoku/1003839.html）をご覧ください。

詳しくは秘書広報課広報係☎470・7708へ。

## 防犯灯の維持管理費に補助金を交付します

市では、防犯灯や装飾灯を管理している自治会や商店会に対して、下半期（28年6月1日～29年3月31日）に掛かった費用（電気料金・取り替え経費）を補助します。

4月14日㈮までに、必要書類を持参の上、管理課施設担当（市役所5階）へ申請してください。提出が遅れると、補助金の交付が遅れる場合がありますので、ご注意ください。なお、郵送での申請はできません。

詳しくは管理課道路・河川施設担当☎470・7767へ。

## 障害者相談員制度のお知らせ

障害当事者またはその保護者である相談員が、相談に応じます。気楽に相談ができ、相談内容の秘密は守られます。

利用を希望する方は、希望月の前月末までに、障害福祉課（市役所1階）で予約してください。なお、予約のない月は実施しません。

### 身体障害者相談

身体障害者の地域活動や就労、生活全般に関する相談。

【日時】毎月第2金曜日（祝日の場合は翌週）午前10時～正午

### 知的障害者相談

知的障害者の養育や生活に関する相談。

【日時】毎月第2水曜日（祝日の場合は翌週）午前10時～正午

※会場はいずれも市役所1階相談室。

詳しくは同課福祉支援係☎470・7747、ファクス（475・8181）へ。

## 「愛のひと声運動」春の強調期間
### 青少年健全育成の呼び掛けにご協力ください

「愛のひと声運動」は、良いことをしている青少年には励ましの言葉を、良くないことや危ないことをしている青少年には注意のひと声を掛けることによって、正しい日常生活のルールを知らせ、自己と他人を尊ぶ心を高め、青少年を非行と事故から守ることを目的としています。

各中学校地区青少年健全育成協議会をはじめ、関係29団体で実施委員会を組織し、市民ぐるみの運動を行っています。

3月26日㈰～4月5日㈬は、春の強調期間として、各中学校地区単位実行委員会が、街頭パトロールや啓発用ポスターの掲示などを行います。

この運動は地域の皆さんの参加・協力があってこそ、成果を上げることができます。身近なところで、青少年への励ましやねぎらいの言葉、時には注意の言葉など、愛のひと声をお願いします。

詳しくは児童青少年課児童青少年係☎470・7735へ。

## 4月3日（月）に
## NHKのラジオ放送「旅ラジ！」を東久留米から生放送します

地域の魅力や地域おこしの取り組みを全国に発信しているNHKのラジオ番組「旅ラジ！」のラジオイベントカー「90ちゃん号」がやって来て、番組を公開生放送します。ゲストに市内出身のパパイヤ鈴木さんが出演の予定です。ぜひ生放送にご来場ください。

【日時】4月3日㈪午後0時半～0時55分

【会場】生涯学習センター駐車場（雨天時は同センターロビー）

【費用】無料

【その他】「旅ラジ！」は毎週月曜～金曜日の午後0時半～0時55分に、NHKラジオ第一・FMで放送しています

当日直接会場へ。

詳しくは秘書広報課広報係☎470・7708へ。

ラジオイベントカー「90ちゃん号」

# 市民伝言板

## 会員募集

◆**水泳・水中ウオーキング（東久留米市水泳連盟）** 毎週月曜～金曜日、スポーツセンター、柳泉園グランドパーク（4月から）で。連盟会費月200円と練習会費1回750円。16歳以上で健康な方。申し込みは氏名・電話番号を記入の上、ファクスで。詳しくは河原☎473・3978（ファクス同）へ。

◆**ソフトボール（東久留米ファイターズ）** 毎週火曜日午後1時～3時他、南町運動広場他で。入会金1000円、会費年8000円。年齢性別不問。優勝を目指します。和気あいあいでやりましょう。詳しくは前原☎472・6488へ。

◆**軟式野球（少年野球ドリームセブン）** 毎週土曜・日曜日、祝日の午前8時～正午、第七小学校他で。入会金1000円、会費月2000円。体を動かして野球を一緒に楽しみましょう。明るく前向きに。詳しくは前原☎472・6488へ。

◆**フラダンス（レアレアフラ）** 月3回。火曜・金曜日の午前10時～11時半、東部地域センターで。会費月2000円。年齢に関係なく楽しむことができる方。初心者向け。詳しくは小俣☎090・3696・3467へ。

◆**水曜会及び語り部の会** 第1・第3水曜日の午後1時半～3時半、中央町地区センターで。会費月300円。午後のひととき、お茶を飲みながらおしゃべりをした後、楽しい昔話を聞きます。詳しくは曽根原☎477・3268へ。

## 催し

◆**HASバザー（ホーム・アニマル・ソサエティ）** 3月26日㈰午前10時～午後3時、平屋の一軒家（金山町1ノ6ノ15）で。参加費無料。雨天の場合は4月2日に延期。収益は動物の保護・医療費に使わせていただきます。詳しくは浅木☎462・8606へ。

◆**水墨画墨蒼会展（墨蒼会）** 3月31日㈮～4月2日㈰の午前10時～午後5時、成美教育文化会館で。入場料無料。20年の歴史を持つ水墨画教室の作品展。日本と中国の講師も出展します。詳しくは山下☎473・0863へ。

◆**復興支援いのちの笛コンサート&応援マーケット（いのちの笛コンサート実行委員会）** 3月19日㈰午前10時～午後4時、市役所1階屋内・屋外ひろばで。入場料無料。東北・熊本復興支援マーケットとチャリティーコンサート。詳しくはホシ☎090・1808・1827へ。

◆**詩彩画小品展（詩彩画愛好会）** 3月16日㈭～20日㈷の午前10時～午後4時半。16日は午後1時～4時半、20日は午前10時～午後3時半、スペース105（市役所向かい）で。入場料無料。詩を画で表現するのが詩彩画です。ぜひご来場・ご鑑賞ください。詳しくは村山☎445・0370へ。



※市外局番は書いてあるものを除きすべて042です。

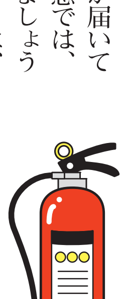
## 新入社員などに対する防火防災教育をしましょう

新入社員は、仕事はもちろん、まだ建物内の様子も分からず、消火器・避難器具などの消防用設備の位置や、避難経路も十分に把握していません。いざというとき、119番通報や初期消火、避難誘導ができるように、新入社員に対する防火防災教育を実施しましょう。

中でも、火や煙に近づくことになる初期消火では、けがをしないために次の点を教育しましょう。

○消火器による初期消火は、吹き返しや燃えている物が飛び散ることもあるので、適切な距離（消火器に記載）を保ち、消火しましょう
○煙は熱気や有毒な成分を含んでいるので、避難路を確保し、消火しましょう
○天井などに火炎が届いて燃え広がっている状態では、無理をせずに避難しましょう
○初期消火を行うときは、濡れた衣類などを火にかけず、適切な消火器具を使いましょう
○自衛消防隊における通報連絡班、初期消火班、避難誘導班などの自分の役割や、自衛消防隊長や地区隊長の役割を確認しましょう

詳しくは東久留米消防署防火査察係☎471・0119（内線521）へ。



## 運転者講習会を開催します

春の全国交通安全運動期間中に、田無警察署員による運転者講習会を開催します。ぜひご参加ください。

【日時】4月12日㈬午後6時半～8時

【会場】中央図書館視聴覚ホール

【内容】田無警察署員による講話、DVD放映

【その他】運転者講習カードをお持ちの方は持参してください。参加者には交通安全グッズを差し上げます

当日直接会場へ。

詳しくは田無警察署☎467・0110または市道路計画課道路交通計画係☎470・7768へ。

## ひがしくるめ農業NOW!
## 3点が金賞受賞、農林水産大臣賞の受賞は4年連続（関東東海花の展覧会）

「第66回関東東海花の展覧会」（主催は1都11県と花卉関係6団体）が2月3日～5日に、池袋サンシャインシティ文化会館で開催され、花の生産者が育てた自慢の切り花や鉢物など2000点が、その品質と商品性を競いました。

東久留米市温室花卉研究会に所属する花農家からも出展し、5点が入賞しました。特に、花苗部門で大山賢一氏（下里在住）のプリムラ・ポリアンサが金賞に輝き、最高の栄誉である「農林水産大臣賞」を2年連続で受賞する快挙を達成しました。

この展覧会は日本最大規模の伝統ある展覧会で、同研究会会員の同賞受賞は今年で4年連続です。

同研究会は設立から51年目を迎え、会員同士の切磋琢磨で、これまでの同会の歴史に新たな功績を加える素晴らしい結果となりました。今後もさらなる活躍が期待されます。

今回の受賞者は次の通りです（敬称略）。

◎**金賞（花苗部門）**
【**農林水産大臣賞**】プリムラ・ポリアンサ＝大山賢一（下里在住）
【**農林水産省生産局長賞**】ビオラ＝栗原弘明（南沢在住）
【**園芸文化協会長賞**】ビオラ＝秋田茂良（南町在住）

◎**銀賞（花苗部門）**
パンジー＝大山賢一（下里在住）▼ビオラ＝秋田茂良（南町在住）

詳しくは産業政策課☎470・7743へ。

▶「農林水産省生産局長賞」を受賞した栗原弘明氏のビオラ

▶「農林水産大臣賞」を受賞した大山賢一氏のプリムラ・ポリアンサ

▶銀賞の大山賢一氏のパンジー

▶「園芸文化協会長賞」を受賞した秋田茂良氏のビオラ

▶銀賞の秋田茂良氏のビオラ

## 29年度ジュニアクラブ参加者募集

毎日のように学校で会う友達とは異なる、市内各地域から集まってきた、男女異年齢で構成される仲間と、野外学習やレクリエーションなどさまざまな体験活動を通して、互いに助け合いながら、仲間の大切さ、挨拶や礼儀を共に学びましょう。活動は日曜日で、毎月1回程度です。

【期間】4月～30年3月

【内容】農業体験、施設見学、ボランティア活動、レクリエーションなど

【対象】小学新5年～高校新3年生

【定員】先着20人

【費用】年間1500円（ただし、交通費・入場料などは別途個人負担）

申込書の配布と受付期間は3月15日㈬～4月7日㈮。申し込みは市文化協会（生涯学習センター内）および市民プラザ、東部・南部・西部の各地域センターで配布する申込書に必要事項を記入の上、ファクス（477・4700）または直接同協会（第4月曜日を除く、月曜～金曜日の午前9時～午後5時）に提出してください。

詳しくは同協会☎477・4700へ。

## 29年度～31年度の市民農園利用者を引き続き募集しています

29年度からの市民農園の利用者募集の受け付けを行っていますが、3月1日現在において、応募総数が募集区画数に達していません。

【空きがある農園】小山農園（小山三丁目）▼幸農園（幸町二丁目）▼金山農園（金山町一丁目）▼下里農園（下里二丁目）▼浅間農園（浅間町二丁目）▼前沢農園（前沢三丁目）▼神宝農園（神宝町一丁目）

随時申し込みを受け付けていますので、ぜひご応募ください。定員に達した後は補欠での受け付けになります。なお、すでに当選した方は、申し込みできませんので、ご注意ください。

申し込みは「市民農園利用申込書」に必要事項を記入の上、〒203-8555、市役所産業政策課農政係宛て郵送または直接同係（市役所6階）へ持参してください。

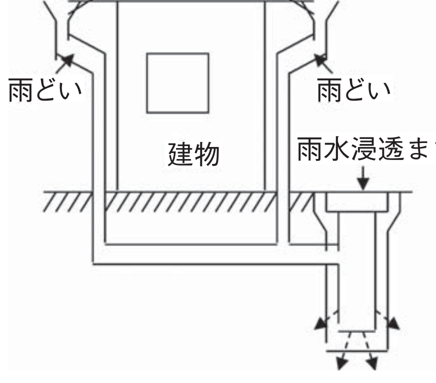
なお、募集案内・申込書は同課、市民プラザで配布中のほか、市ホームページからも取得できます。

運営方法などについて詳細は募集案内をご覧ください。

詳しくは同係☎470・7743へ。

## 湧水や河川を守るために
## 宅地内の「雨水浸透ます」の設置にご協力を

地表面のコンクリートやアスファルト化などによる雨水の地下浸透量の減少は、湧水や河川の水量に影響を与えます。雨水浸透ますは、屋根に降った雨水を地下へ戻し、地下水を蓄える効果が期待できます。市内の豊かな水辺環境を保全するため、皆さんのご協力をお願いします。



雨水浸透の仕組み

### 既存住宅への雨水浸透ますの設置には、設置補助金制度を利用できます

【申請対象者】敷地が100平方㍍未満の既存の個人住宅（新築、増築などを除く一般住宅）を所有する方

【補助金額】設置状況により、経費の全部または一部

ご希望の方は、市指定下水道工事店（市ホームページ参照）または環境政策課☎470・7753へご相談ください。

詳しくは同課へ。

雨水浸透ますの構造

## 保存樹木を紹介します㉕

今回ご紹介するのは、幸町の山下さんのお宅のケヤキです。

ケヤキは、神社や公園、まちの街路樹など、日本ではなじみの深い広葉樹の一つです。春の芽吹きから始まり、夏の緑陰、秋の黄葉、冬の木立と、四季を通じて美しい木です。

また、土砂災害や落石、吹雪などの自然災害から鉄道を守るための鉄道林としても設けられています。

木材としての利用価値も高く、耐用年数は800年～1000年もあるといわれ昔から重宝されています。ちなみに、京都の清水の舞台の柱も、ケヤキで造られているそうです。

詳しくは環境政策課☎470・7753へ。

【樹種】ケヤキ・エノキ【所在地】幸町四丁目

## 柳泉園組合からのお知らせ
### 柳泉園グランドパークのリニューアルオープン記念として、室内プールを無料開放します

現在改修工事中の柳泉園グランドパークが、4月1日㈯から装いも新たにオープンします。

今回、リニューアルオープンを記念して、室内プールの無料開放を行います。

この機会にぜひご来場ください。

【日時】4月1日㈯・2日㈰のいずれも午前10時～午後9時（8時半まで受け付け）

【費用】無料

【持ち物】水着、水泳帽
※貸し出しは行っていません。

【ご注意】3歳未満のお子さんは入場できません。小学3年生未満の児童は保護者の同伴が必要です。当日は混雑状況により、入場を制限する場合があります

当日直接会場へ。

詳しくは同パーク☎473・3121へ。